

3-2 生産性向上に向けた取組

(2) 技術 ③品種開発（課題・検討の視点）

克服すべき課題

- 急激な農業者の減少、温暖化等の気候変動等の社会課題に対応し、我が国の食料の安定供給を行うためには、**農業者の努力のみでは限界**
- 最低でも10年程度かかる**品種開発の期間短縮が課題**



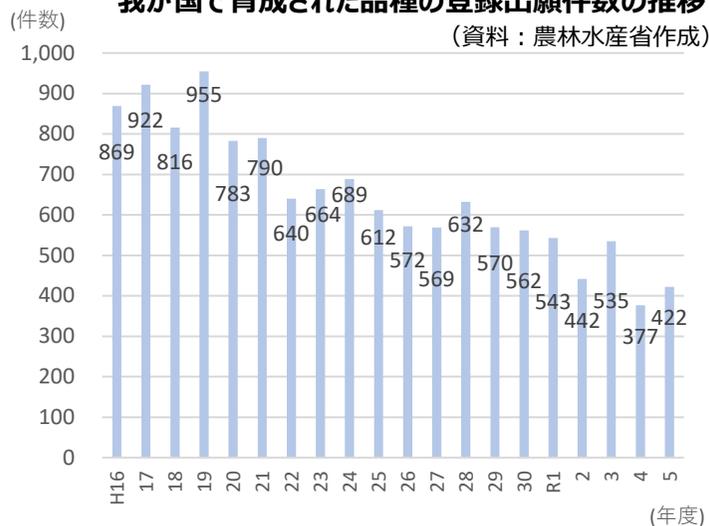
検討の視点

- 多収化、高温耐性、病害虫抵抗性、スマート農業技術、環境負荷低減への対応等**社会課題の解決に資する革新的な新品種※の開発が必要**
その際、**迅速な普及を進めるために、産学官連携による品種開発を推進**
 - ※ 夏季の高温・干ばつに対応し機械化栽培にも適した多収性大豆、温暖化に伴いまん延が懸念されるコムギいもち病に抵抗性を持つ小麦等
- **品種開発の加速化・効率化**に向けて、SIP等の府省連携プロジェクト等、異分野との連携による**AI、量子コンピュータ、ゲノム編集等の最先端技術を活用した育種技術※の開発を推進**
 - ※ AI等により交配組合せの選定や有望個体の選抜を支援するスマート育種支援システム、高効率で複数遺伝子を同時に改変できるゲノム編集技術等

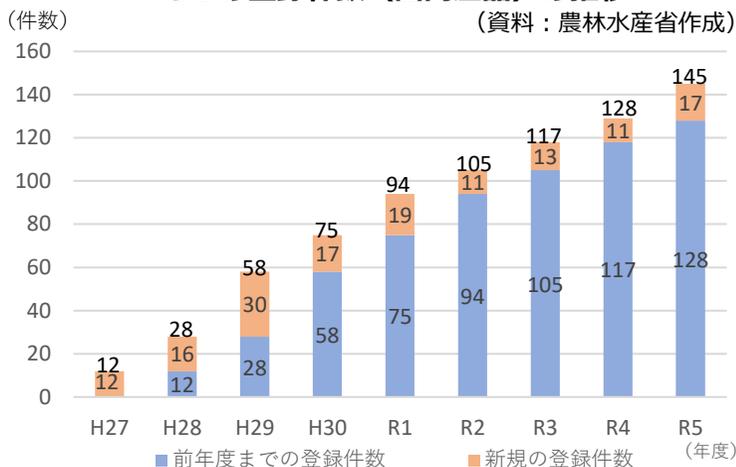
3-3 付加価値向上に向けた取組 知的財産（現状）

- 農林水産物・食品の付加価値向上のためには、品種や技術、食文化等、優れた知的財産の創出とその保護・活用によるブランド化等の取組が重要。
- 一方、現場においては、開発品種や栽培技術の普及が重視されてきたことから、知的財産を「稼ぎ」につなげ、その利益を新たな知財の開発へ投資するといった意識が醸成されておらず、品種や営業秘密等の知的財産保護の意識も実践も不足。
- 令和2年種苗法改正により、農業現場からの品種流出に一定の歯止め。しかし、オンライン取引が増大し、新たな流出リスクに。さらに、過去の流出品種の生産・販売が海外で無秩序に拡大し、輸出等への悪影響も顕在化。他方、品種登録出願件数は減少傾向。
- 海外における食品関係の模倣品被害額は700億円超（※令和3年度特許庁調査）。令和4年に地理的表示（GI）制度の運用を見直し、著名産品、輸出志向の産品の登録を拡大。
- 家畜遺伝資源の分野では、家畜遺伝資源法等により、保護対象の要件となる家畜人工授精用精液等の譲渡契約を推進しているほか、家畜人工授精所に対する立入検査を約3,000箇所を実施。

我が国で育成された品種の登録出願件数の推移



GIの登録件数（国内産品）の推移



■ 海外市場で確認された外国産の模倣品



中国産「シャインマスカット」



台湾産「信州味噌」

・令和6年10月時点の登録数は148産品。

3-3 付加価値向上に向けた取組 知的財産（課題・検討の視点）

克服すべき課題

- 農業分野においても、**知的財産を戦略的に保護・活用し、稼ぎにつなげ、更なる知的財産の創出を進め、今日的な知財の創出・保護・活用の在り方への転換が急務**
- 国内関係者の**知財マネジメントの実践**に向けた、**知的財産意識・能力の向上**が課題
- 農林水産物・食品の付加価値向上を支える知的財産（品種、技術等）の**マーケットインの開発促進**が課題
- 知的財産（品種、家畜遺伝資源、技術・データ等）の**管理の一層の徹底・強化**が課題
- デジタル化、グローバル化等、社会情勢の変化に伴う、**知的財産の侵害・流出の新たなリスクへの対応**が課題



検討の視点

- **国外まで俯瞰して、知的財産の保護や管理を徹底しつつ、マーケットニーズに即応した知的財産の開発・普及を進めるとともに、ロイヤルティ収入も利用して、管理・活用、産地化・ブランド化を推進し、さらに、新たな知的財産の創出につなげるべき**
- 研究開発や生産の現場の**知財意識・能力向上**と専門家によるサポートの充実、**優良事例の顕彰と横展開**を推進
- **生産者や消費者のニーズに即応した品種・栽培技術・スマート農業技術の効率的な開発及び円滑・迅速な普及を推進するとともに、優良品種の開発・普及に資する利用者に応じた戦略的な許諾料設定**を推進し、国内産地の振興、農林水産物の輸出に寄与すべき。また、品種や営業秘密・データ等の**流出抑止に向けた管理を徹底**すべき
- **品種登録、GI登録**など、国内外での**権利取得の推進と侵害・模倣への対応、家畜遺伝資源の流通管理**や営業秘密管理を更に徹底
- **新たなリスクに対処**し得るよう、権利者や農業現場における**管理の徹底と侵害・模倣への対応の実効性向上**に向けた**制度的枠組みの整備**も含め、総合的に措置を講ずるべき
- **苗木の生産者へのリース等、流出対策とブランド管理を両立する管理方式の導入、GI制度等の更なる活用**など、**差別化・ブランド化の取組**を推進